

「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」の制定について

福祉保健部 福祉課

1 「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」の制定について

◆目的

“選びたくなるまち三条”の実現に向けて、障がい者に対する理解及び偏見の払しょくを促進するため、「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」を制定する。また、その検討のために、条例制定検討委員会を設置する。

◆委員(案)

条例制定検討委員会の委員 19人

三条市自立支援協議会委員 15人

※条例制定検討委員会の学識経験者3人のうち2人は、自立支援協議会委員を兼務(丸田委員と中澤委員を予定)

※三条市地域自立支援協議会委員の報酬等については、地域生活支援事業費で別途計上

●制定検討委員会委員(案)

区分	人数
学識経験者	3人
幼稚園関係者	1人
保育園関係者	1人
保育所関係者	1人
小学校関係者	1人
中学校関係者	1人
高等学校関係者	1人
高齢分野関係者	1人
医療関係者	1人
公共交通機関関係者	1人
企業	3人
自治会	1人
民生委員	1人
市民	2人
合計	19人

●三条市地域自立支援協議会委員

区分	氏名
学識経験者	丸田 秋男
	中澤 泰二郎
相談支援事業者・障がい福祉サービス事業者	五十嵐 清美
	丸山 裕子
	羽田野 光広
	鶴巻 鉄次
保健・教育・雇用機関の関係者	田中 啓一
	鈴木 幸雄
	西川 明子
	渋谷 涼子
障がい福祉関係団体	石附 克也
	武士俣 昭司
	平岡 実佳
	栗山 政子
	宮口 キヌ子
合計	15人

◆位置づけ等

条例制定検討委員会

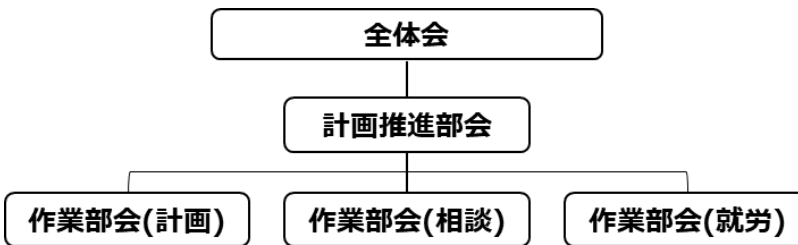
- 自治会や民生委員、市民を含む、日常生活により近い地域の関係者19人で構成
- 三条市地域自立支援協議会の整理結果を踏まえ、内容を協議し、最終意思決定を行う場
- * 条例制定後は、検討委員会を協議会等に形式変更し、達成目標の進捗状況等を検証する場とする。

提案

検討委員会の部会機能を付与

三条市地域自立支援協議会

- 地域の関係者15人で構成
- 障がい支援に関する地域のネットワーク構築や、社会資源の開発、その他障がい福祉に関して必要な事項等を協議する場



事務局福祉課

2 条例(案)イメージ

参考：明石市の障害のある人もない人も誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを実現していく過程

条例の位置づけ

共生のまちづくりを実現していく5つのステップ

- ステップ1 手話を言語として再認識する条例
- ステップ2 情報やコミュニケーションを保障する条例
- ステップ3 障がいのある人への差別をなくす条例
- ステップ4 合理的配慮の提供にかかる公的助成
- ステップ5 障がいのある人の自立と社会参加の実現

「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されたH28.4時点で、ステップ3まで実現した。

条例

手話言語・障害者コミュニケーション条例

手話
言語条例

+

情報コミュニ
ケーション条例

=

手話言語・
障害者コミュニ
ケーション条例

障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例

合理的配慮
の提供に向け
た協力体制

合理的配慮の
提供支援及び
障害理解の啓発

障害を理由
とする差別の
解消

三条市「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」のイメージ

基本

手話言語・
障害者コミュニ
ケーション条例

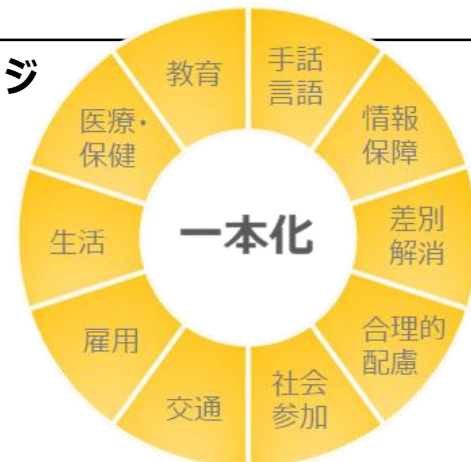
+

障害者に対する
配慮を促進し
誰もが安心して
暮らせる共生の
まちづくり条例



三条市に必要な事項

交通、雇用、生活、
医療・保健、教育 等
三条市に必要な事項を追加



※各条例を整備するのではなく一本化した条例を制定

3 スケジュール

月	検討会	内容
R3.11~	—	三条市自立支援協議会計画推進部会で検討
	—	タウンミーティング(当事者等から意見を聞き取り、情報交換する場)を開始 * 6団体への聞き取りを予定 〔身体〕①三条市身体障がい者福祉協会 ②重症心身障がい児(者)を守る会長岡療育園分会 ③三条市聴覚障がい者協会 〔知的〕④三条地区手をつなぐ育成会 〔精神〕⑤ぴあの集い ⑥あおぞら会
R4.5	第1回	・スケジュールの提示 ・タウンミーティング※1で把握した課題の共有及び条例内容についての意見交換
	—	啓発フォーラム①の開催
R4.7	—	三条市自立支援協議会計画推進部会で検討
	第2回	・骨子(案)の提案 ・条例制定後の達成目標指標の策定
R4.10	—	三条市自立支援協議会計画推進部会で検討
	第3回	具体の取組や役割分担等の決定
R4.12	—	啓発フォーラム②の開催
	第4回	第1回三条市地域自立支援協議会全体会に諮る 条例素案の提案
R5.1	—	議会協議会で説明
R5.2	—	パブリックコメントの募集及び対応
R5.3	—	議会へ条例案提出
	—	第2回三条市地域自立支援協議会全体会に諮る
	第5回	報告等

啓発フォーラム①

講師：新潟お笑い集団 NAMARA
江口 歩さん、金子ボボさん
* 金子ボボさんは発達障がいの疑いあり、とされている当事者

テーマ(案)：「発達障がいかもしれない!？」
当事者の心の葛藤と周りのサポート

保育士お笑い芸人として活躍中!
幅広い層をターゲットに
面白おかしく、わかりやすい
啓発フォーラムを開催



啓発フォーラム②

講師：音大生シンガーソングライター 佐藤 ひらりさん
テーマ(案)：～希望～無限の可能性と夢の実現

* ひらりさんによる演奏のほか、
障がい児・者とのセッションなど、
参加型のフォーラムを想定



東京2020パラリピック開会式で
国歌独唱の夢を実現し、
世界中の人に希望を与えた
インフルエンサー